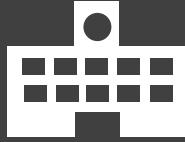


令和7年度

県有文化施設 利用案内

学校向け



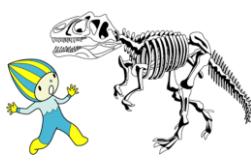
岐阜県美術館



岐阜県現代陶芸美術館



岐阜県図書館



岐阜県博物館



高山陣屋



岐阜県文化財保護センター



サイエンスワールド



その他の文化施設の主な参加型イベント

■利用について

・上記の県有文化施設は、学校が利用される場合は引率者も含めて入館無料です。

(県図書館、文化財保護センター、サイエンスワールドは常時入館無料)

・各文化施設では、ここにご紹介する内容以外にも様々な体験をすることができます。

各学校のニーズに合わせた対応が可能ですので、詳細は各施設へお問い合わせください。

(掲載の情報は令和7年1月末時点での情報です)

岐阜県

岐阜県美術館 (岐阜市)

1 学校向けメニュー

(1) 作品鑑賞

展覧会場で美術作品を鑑賞します。園児から小中学校生や高校生まで、対話型鑑賞やギャラリートークなど、発達段階に応じてアートを楽しめるようなプログラムをご提案します。また、岐阜県美術館長の日比野克彦によるアートコミュニケーション作品《Such Such Such》を体験することも可能ですので、事前にご要望をお知らせください。



(2) 施設見学

バリアフリー化された館内設備やバックヤードなど、岐阜県美術館の施設見学ができます。また、作品を守る美術館の仕組みや、美術館で働く人々の仕事について学習することもできます。生活科や社会科、総合的な学習の時間等でご活用ください。

(3) 出前授業

職員が現地へ赴き、アートカードや作品複製パネルを使った作品鑑賞の授業や、コレクション作品を題材とした簡単な造形活動などをご提案します。なお、事前にお子様の実態や指導者の意図をお聞かせください。また、オンラインでの出前授業も受け付けております。こちらも同様に事前相談をお願いします。

(4) 教材の貸し出し

授業の教材として活用できるアートカードやパズル、作品複製パネルを無料で貸し出しています。希望の教材を事前にご確認いただき、お申込みください。

2 授業での活用事例

- ・ルドン《蜘蛛》の鑑賞～私のくもを描こう～ (45分) 小学校低学年
- ・「美術館へ行こう」～美術館はどんなことをしているの～ (45分) 小学校高学年
- ・「所蔵品アートカードで遊ぼう」～マッチングゲーム 仲間分けゲーム 他～ (各15分) 小学校中学年～中学校

3 令和7年度の主な予定

- ・培広庵コレクション 美人画の雪月花 4/19～6/15
- ・AiM Vol.17 ニュー銀座堂 4/19～5/31
- ・令和7年度岐阜県青少年美術展 7/5～7/13
- ・清流の国ぎふ芸術祭 第6回ぎふ美術展 8/9～8/24
- ・古墳時代から織部、そして現代へ—土岐市美濃陶磁歴史館の名品と土岐市の寺社の文化財— 8/23～11/3
- ・AiM Vol.18 向井 大祐 10/30～12/14
- ・大正・昭和‘モード’の源泉－国立工芸館 コレクション・ダイアローグ－ 11/15～2/1

■お問合せ先 岐阜県美術館 教育普及係

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22 (岐阜県図書館と隣接)

電話番号 058-271-1313

開館時間 10:00～18:00

休館日 月曜日（祝日または振替休日の場合はその翌平日）、年末年始 12/26～1/5

その他臨時休館あり

URL <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp/>



岐阜県現代陶芸美術館 (多治見市)

1 学校向けメニュー

(1) 展覧会の作品を活用した鑑賞学習

展示中の作品を活用して、対話しながら鑑賞学習を行います。発達段階や学校の要望に合わせた鑑賞プログラムをご用意します。またワークシートを活用した小グループによる鑑賞活動や、鑑賞ウォークラリーなどにも対応できます。



(2) 作陶体験コース

セラミックパーク MINO 内の施設（作陶館）を活用した、作陶体験ができます。「ロクロ成形コース」「たたらづくりコース」のコースがあります（人数によって制限があります）。カラーシートを活用した「上絵付けコース」の体験もできます。体験にはそれぞれ別途費用が必要ですが、つくる体験から焼き物をさらに深く学ぶことができます。



(3) 出張授業・出前講座

職員が、依頼された学校や施設に出向き、授業や講座を実施します。焼き物の知識や鑑賞の授業はもちろん、生活科や社会科、総合的な学習の時間等、対象学年や学校の実態・要望に応じた活動ができます。

(4) 教材の貸し出し

アートカードや作品複製パネル、土の原料や焼き物にふれて学べる「素材ボックス」「焼き物ボックス」を無料で貸し出しています。希望の教材を事前にご確認いただき、お申込みください。

(5) アウトリーチ「学校美術館」

当館所蔵作品を学校内に展示し、本物の美術作品（陶芸作品）を間近で鑑賞する体験を通して、児童生徒の芸術、文化を愛好する心情を育てるとともに、地域文化への関心を高める機会とします。ご応募いただいた学校から1年につき1校を選出して開催させていただきます。

(6) 先生と先生のための美術鑑賞会

美術館の作品を活用し、当館が提案する鑑賞プログラムを体験してもらう鑑賞会です。教職員のみなさん、楽しみながら学んだり考えたりして、気楽な気持ちで参加していただけます。

2 授業での活用事例

学校のご要望に合わせたテーマで学習プログラムを実施します。

- ・「焼き物ができるまで」岩石が長大な時間を経て粘土になり、焼き物になるまでの過程を土の標本「素材ボックス」やスライドを使って学習します。美濃焼についての学習にも役立ちます。
- ・「鑑賞学習」鑑賞のポイントを学習しながら、対話型鑑賞を体験します。3Dモデルやアートカードを使った鑑賞、現物の焼き物に触れて鑑賞するプログラムもあり、ねらいや実態に応じた鑑賞活動ができます。
- ・焼き物題材を指導する教員向けの研修も行っています。学年や発達段階に応じた指導のポイントを共有します。

3 令和7年度の主な予定

- ・特別展 卒寿記念 人間国宝 鈴木藏の志野展 3/29～6/1
- ・特別展 伊藤慶二展 6/28～9/28
- ・特別展 タピオ・ヴィルカラ 10/25～1/12
- ・特別展 ティーカップ・メリーゴーラウンド 1/24～3/8
 - * 年間を通してテーマ展、コレクション展を開催します。
 - * 年間を通して造形ワークショップ、鑑賞プログラムなど教育普及関連イベントを定期的に開催します。

■お問合せ先 岐阜県現代陶芸美術館 教育普及係

〒507-0801 多治見市東町4-2-5 (セラミックパーク MINO 内)

電話番号 0572-28-3100 FAX番号 0572-28-3101

開館時間 10:00～18:00 (入館は 17:30 まで)

休館日 月曜日 (祝日または振替休日の場合はその翌平日)、年末年始 12/29～1/3

URL <https://www.cpm-gifu.jp/museum/>



岐阜県図書館（岐阜市）

1 学校向けメニュー

（1）図書館見学

約110万冊の蔵書を配架する施設の工夫や、様々な人が利用できるようにするための施設の工夫、用具の工夫（バリアフリーコーナー）などを見る見学コースがあります。学校や地域の図書館・図書室との違いを知ることができます。



バックヤードを見学するコースでは、書庫や選書室、地図の収蔵庫など図書館の裏側を見ることもできます。小学2年生の生活科や、3年生の社会科、小中学校の総合的な学習の時間等でご活用ください。さらに、中高生向けにキャリア教育として司書の仕事について話を聞いたり、建築家が設計した公共施設として建物全体を見たりすることもできます。

（2）地図学習

日本及び世界180余りの国や地域の一般図や主題図、古地図等、約16万点の地図及び関連資料を所蔵しています。これらの地図資料を活用して、飛山濃水と呼ばれる岐阜県の地域的・文化的特色の比較や、地域の成り立ちと発展・変容等を学ぶことができます。さらに、日本や世界に視野を広げることも可能です。また、地図を収めた収蔵庫の見学や地図の特別貸出を行うこともできます。当館ホームページには「授業で使える当館所蔵地図」が掲載しておりますのでご参照ください。



岐阜県管内地図（所蔵地図より）

（3）出前授業

地図専門の職員が学校へ出向き、当館の地図資料等を利用した講義を実施します。下記項目「2 授業での活用事例」をご参照ください。ご要望に合わせた内容・時間となるよう相談の上、実施します。

（4）セット文庫の貸出

小中学校等での調べ学習や総合的な学習の時間、探究学習などで活用できる図書セットを貸し出しています。1セットは複数冊から組まれています。小中学校・特別支援学校は12セットまで3か月間、高等学校は10セット2か月間借りることができます。毎年様々なテーマのセットが加わり、近年では「SDGs」、「進路」、「日本語学習の本」を増やしました。原則として小中学校へは市町図書館や公民館図書室を通して貸出を行い、特別支援学校・高等学校へは学校へ図書を配送します。ぜひご活用ください。

2 授業での活用事例 出前授業での取組みを中心に紹介します。

- ・「地図を使って楽しく学習しよう－○○地区の今と昔－」（小学4年生：45分）
- ・「○○町を地図から見てわかること」（小学生向け選択講座：1時間）
- ・総合学習「昔と今の○○地区を知ろう」（中学1年生：100分）
- ・「地図作品作りのポイントを知ろう」（小学生～高校生）※児童生徒地図作品展の作品作りのポイント解説です。

3 令和7年度の主な予定

- ・図書館探検ツアー（対象：小学生は5月上旬、中学生は10月下旬）
- ・新聞切り抜き作品教室（対象：小中学生、5月上旬）
- ・図書館探検＆新聞記者になろう（対象：小学生、7月～8月）
- ・教えて海外のこと（対象：小学4～6年生、7月下旬～8月）
- ・夏休み小学生わくわく地図教室（対象：小学生、7月下旬）
- ・おはなし会（小学生向けは毎月第2土曜日、外国語のおはなし会（対象不問）は奇数月の第2日曜日）

■お問合せ先 岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜市宇佐4-2-1（岐阜県美術館と隣接）

電話番号 058-275-5111

開館時間 [平日] 10:00～20:00 [土・日・祝] 10:00～18:00

休館日 月曜日（祝日または振替休日の場合はその翌平日）、

毎月最終金曜日（図書整理日）、図書総点検期間、年末年始

URL <https://www.library.pref.gifu.lg.jp/>

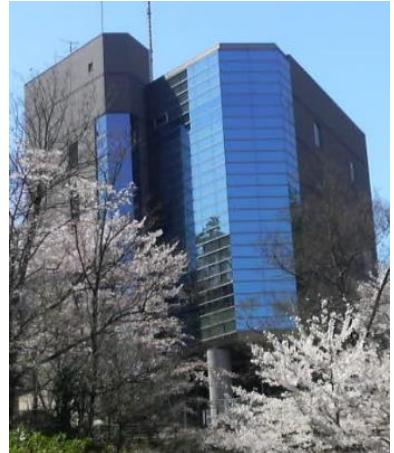


岐阜県博物館（関市）

1 学校向けメニュー

(1)展示解説（30分程度）

「恐竜の話」「合掌造りの話」「鵜飼の話」「輪中の話」など、解説員が展示物を使って解説します。また、特別展・企画展の開催中は、学芸員が展示内容について解説します。



(2)ワークシートを使った展示見学（30分程度）

自然や歴史、民俗文化を学べるワークシート（セルフガイド）が数種類あります。学年や児童生徒の実態に合わせてシートを選び、個人、ペア、グループ等で展示室やホールを巡り目的の展示物を探しながら、自分たちで学習することができます。

(3)百年公園での体験プログラム（40～60分程度）

公園北駐車場から博物館までの間の公園内で、「春見つけ」「秋見つけ」など、それぞれの季節の生き物や自然の様子を観察する体験活動ができます。

(4)出前授業・リモート授業（45～100分程度）

- 学校周辺の川や池などに生息する水生生物の調査を行い、自然環境について学習します。
- 岐阜の地質や化石の話、化石レプリカ作りなどを行い、地学への興味・関心を高めます。
- 博物館と学校をオンラインで結び、展示物の紹介や教科に関連する解説を授業の中で活用できます。

（例）「恐竜の話」（小6、中1理科）、「大昔の人々の暮らし」（小6、中1社会）、「輪中の話」（小4、5社会）

2 授業での活用事例（来館時の解説メニューの中から）

- 昆虫標本を使って、羽に目玉模様があるチョウや、葉っぱにそっくりなコノハムシなど、昆虫が身を守る工夫や体のつくりについて学びます。
（学芸員による「昆虫の話」30分程度）
- 人文展示室の展示や「昭和の居間」「合掌造り家屋の模型」を活用して、昔の暮らしの様子を学びます。洗濯板を使って実際に洗濯体験を行うことも可能です。
（学芸員による「古い道具と昔の暮らしの話」30分程度または体験活動60分程度）
- 剥製を見ながら、岐阜で見られる哺乳類の生態や人の暮らしとのかかわりについて解説します。
（学芸員による「ふるさとのほ乳類の話」30分程度）
- 人文展示室の展示を活用して、美濃和紙の紙漉き工程について、道具を示しながら、方法を解説します。
（学芸員による「美濃の紙すきの話」30分程度）

3 令和7年度の主な予定

- 企画展「雑草とよばないで」3月～6月
雑草とよばれる植物を通して、植物の生き方や生きもの同士のつながり、人間生活との関わりを紹介します。
- 特別企画展「鳥の卵のひみつ-Bird Eggs-」7月～9月
岐阜県博物館と岐阜大学が連携して開催するもので、貴重な鳥卵コレクションを紹介することで、さまざまな鳥の卵の形や模様を楽しむとともに、鳥類の保全活動に関心を持つ機会とします。
- 特別展「尾張徳川家ゆかりの美濃刀」10月～12月
令和8年度に開館50年を迎えるに先立ち、その前年度においてプレ50周年記念展として、尾張徳川家ゆかりの徳川美術館刀剣コレクションをお借りして美濃刀展を開催します。本特別展では、これまで公開機会が稀であった美濃刀を一堂に紹介します。
- 企画展「豊臣秀吉と美濃」（仮称）令和8年2月～3月
県博物館が近年収集している織豊期文書や県歴史資料館が所蔵する古文書を中心に豊臣秀吉と美濃国の関係をうかがう史料を展示し紹介することで、あらためて秀吉の時代の美濃を知っていただく機会とします。

■お問合せ先 岐阜県博物館 教育普及係

〒501-3941 岐阜県関市小屋名1989（岐阜県百年公園内）

電話番号 0575-28-3111

開館時間 [4月～10月] 9:00～16:30 [11月～3月] 9:30～16:30

休館日 月曜日（祝日または振替休日の場合はその翌平日）、年末年始 12/29～1/3

URL <https://www.gifu-kenpaku.jp/>



高山陣屋 (高山市)

1 学校向けメニュー

(1)施設見学

全国で唯一、主要な建物が現存する江戸時代の御役所である高山陣屋の施設内部を見学して、当時の生活や文化に触ることができます。



(2)樽(くれ)へぎ実演見学

高山陣屋の屋根を葺いている樽板（くれいた）の作成過程を見学できます。

※樽へぎ・樽板

高山陣屋の屋根はすべて木を割った板で葺いてあり、割った板を「樽板」といいます。原木の丸太を鉈（なた）や万力（まんりき）を使用して木の目に沿って割る作業を「へぐ」と言い、屋根板を製作する総称を「樽へぎ」と言います。



(3)デジタルコンテンツ「じんやのなか」「じんやのそら」

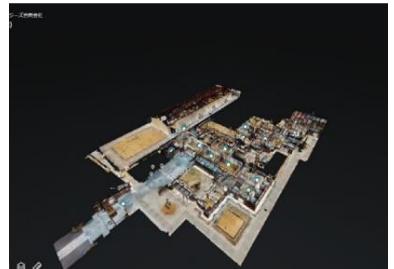
タブレットでの学習や社会見学等の一環としてご活用いただけます。

樽へぎの様子

両コンテンツともに、高山陣屋の公式HPからご覧いただけます。

・「じんやのなか」

タブレットやパソコン等から、3Dバーチャルで高山陣屋の敷地や屋内をまるで歩いているように見学ができます。



・「じんやのそら」

ドローンで撮影した映像を公開しており、通常は見ることができない視点から、高山陣屋を見ることができます。

ドールハウス（3Dモデル）

2 令和7年度の主な予定

- ・夏休みクイズ（対象：小学生 8月）
- ・こどもじんや（対象：小・中学生 6～11月中に随時開催予定）
- ・匠チャレンジ（対象：小・中学生 6～11月中に随時開催予定）
- ・プラ高山（対象：中学生以上 5～6月に1回開催予定）
- ・道具に関する企画展（10～11月）

■お問合せ先 高山陣屋管理事務所

〒506-0012 岐阜県高山市八軒町1-5

電話番号 0577-32-0643

開館時間 [4月～10月] 8:45～17:00 (ただし 16:30 以降は入場不可)

[11月～3月] 8:45～16:30 (ただし 16:00 以降は入場不可)

休館日 年末年始 12/29～1/3

URL <https://jinya.gifu.jp/>



岐阜県文化財保護センター (岐阜市)

1 学校・先生向けメニュー

(1)出前授業

発掘調査で出土した土器や石器などを当センターの職員が教室に持ち込み、児童・生徒のひとりひとりに「見て、触れて、直接感じる」学習を提供します。普段の学習では味わうことができない、実物を手にする感動をとおして、ふるさとの歴史に対する関心を高めます。



(2)遺物等貸し出し

発掘調査で出土した縄文土器、弥生土器、須恵器などの土器の破片や石器などの実物資料や教材を、授業で活用いただくことができるよう貸出しを行っています。

(3)授業に活かす考古学講座 教員向け

小・中・義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の先生方等を対象に、考古学の成果を授業で活かす方法を紹介するとともに、「出前授業」やセンター所蔵の土器・石器などの活用方法について研修を行います（総合教育センター研修の一講座として実施）。

2 授業での活用事例（出前授業）

- 令和6年度実施状況：小学校6年生、中学校12年生、特別支援学級、高等学校2年生、大学1年生、計34校。
- 授業時間：1コマ45分～50分。基本的には学級ごとに授業を行っています。
- 授業内容：「縄文時代の人々の暮らし」「弥生時代の人々の暮らし」「古墳時代の文化」「土器を比べてみよう（縄文、弥生、古墳、古代・中世）」「今につながる室町文化」などのメニューから選択できます。その他、キャリア教育（文化財保護センターの仕事紹介）、ふるさと教育（総合的な学習（探究）の時間）などの要望にもお応えします。
- 授業プログラムの参考例を当センターのホームページで紹介しています。



3 令和7年度の主な予定

(1)出前授業

岐阜県文化財保護センターホームページからオンラインで申込みができます。令和7年度は4月1日から申込み可能です。

(2)バックヤードツアー

小中学生とその保護者を対象に、当センターの仕事（出土した土器の整理など）の見学や、体験活動（まが玉づくり、土器の模様の拓本など）を行います。夏休みに実施します。

(3)授業に活かす考古学講座

令和7年度は11月7日実施予定です。希望される先生は、総合教育センター研修申込みの手続きに従ってお申し込みください。

(4)タイムスリップ探検隊

岐阜県在住の方を対象に、遺跡発掘調査の見学及び発掘体験を行います。芥見町屋遺跡（岐阜市）での実施を予定しています。

■お問合せ先 岐阜県文化財保護センター 調査課

〒502-0003 岐阜市三田洞東1-26-1

電話番号 058-237-8550 FAX番号 058-237-8551

〒506-2121 高山市丹生川町坊方2109（飛驒駐在事務所）

電話番号 0577-78-2212 FAX番号 0577-78-2213

※平日は職員が常駐しています。対応可能時間は8:30～17:15です。

U R L <https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/21807/>



サイエンスワールド (瑞浪市)

1 学校向けメニュー

(1)サイエンスワークショップ

理科室のような部屋で、一人ひとりが科学工作や科学実験を行い、科学の楽しさ、不思議さを体感できるワークショップです。

対象別のメニューから選択できます。



サイエンスワークショップ

(2)サイエンスショー

スクリーンに映し出される映像と、ステージでパフォーマーが行う実験を組み合わせたドキドキ体験型のサイエンスライブショーです（定員180名）。

(3)スペシャルワークショップ

階段状の客席を備えたラボで行う実験ショーです（定員100名）。

(4)出張ワークショップ

サイエンスワールドに来館できない県内の小学校・中学校・特別支援学校向けに、当館職員が学校に出向き、実験ショーや科学実験・工作を行う出前授業です。



サイエンスショー

2 授業での活用事例 ※サイエンスワークショップの場合

- 対象学年：小学校3年生～高校生まで
- 1コマ1時間、1教室48名まで（選択メニューによっては2教室以上の使用が可能）。
- 「科学工作」「科学実験・観察」「先端科学技術」のカテゴリーからメニューを選択できます。

3 令和7年度の主な予定

- サイエンスショー、スペシャルワークショップ、サイエンスワークショップを実施します。（サイエンスワークショップのみ原則学校休業日は実施しません。）
- 出張ワークショップは4月～6月、9月～3月に実施します。

■お問合せ先 岐阜県先端科学技術体験センター サイエンスワールド

〒509-6103 岐阜県瑞浪市明世町戸狩 54

電話番号 0572-66-1151

開館時間 9:00～17:00

休館日 原則月曜日および祝日の翌日、年末年始

URL <https://www.sw-gifu.com/>



その他の文化施設の主な参加型イベント（会場別）

1 岐阜県美術館

※問合せ先は p 1 を参照

(1)岐阜県青少年美術展（無料）

開催時期	令和 7 年 7 月 5 日（土）～7 月 13 日（日） ※月曜日は休館
内 容	美術の普及のため、青少年の作品を公募し、一般に公開。

(2)清流の国ぎふ芸術祭 第6回ぎふ美術展（無料）

開催時期	令和 7 年 8 月 9 日（土）～8 月 24 日（日） ※8/12、8/18 は休館
内 容	日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、自由表現の 7 部門について全国から作品を公募し、入賞・入選作品を展示。

(3)ねんりんピック（無料）

開催時期	令和 7 年 10 月 18 日（土）～10 月 21 日（火）
内 容	日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の 6 部門を全国の 60 歳以上の方から募集し、作品を展示。

2 岐阜県図書館

※問合せ先は p 3 を参照

(1)紺野美沙子名誉館長朗読会「星は見ている～原爆でわが子を亡くした父母らの手記より～」(アウトリーチ事業)

開催時期	令和 7 年 7 月 20 日（日）
内 容	「平和の大切さ」「日常のかけがえのなさ」を伝える、県図書館名誉館長紺野美沙子氏による朗読会「星は見ている～原爆でわが子を亡くした父母らの手記より～」を開催。会場は下呂市交流会館。

(2)紺野美沙子名誉館長朗読会

開催時期	令和 7 年 11 月 3 日（月・祝）
内 容	映像と音楽とのコラボレーションで本や読書の魅力を伝える、県図書館名誉館長紺野美沙子氏による朗読会を開催。

(3)全国高等学校ビブリオバトル 2025 岐阜県大会

開催時期	令和 7 年 11 月 16 日（日）
内 容	全国高等学校ビブリオバトルの県予選大会を開催。

3 ぎふ清流文化プラザ

岐阜市学園町 3-42 電話番号 058-233-8121 URL : <https://seiryu-plaza.jp/>

TASC ぎふ URL <https://www.tasc.gifu.com/>

(1)チャレンジ企画展

開催時期	令和 7 年 4 月 26 日（土）～7 月 21 日（月・祝）（予定）
内 容	障がい者福祉事業所等が、企画から作品展示まで実践する展覧会。

(2) 岐阜県特別支援学校総合文化祭「美術作品展」

開催時期	令和7年7月26日（土）～8月3日（日）（予定）
内 容	岐阜県特別支援学校文化連盟と連携開催する県内特別支援学校の幼児、児童、生徒による作品展。

(3) tomoni ワークショップ NEST 作品展

開催時期	令和7年8月23日（土）～9月28日（日）（予定）
内 容	（一財）岐阜県身体障害者福祉協会と連携開催する芸術教室で制作した作品による展覧会。

(4) tomoni アートサポーター プレゼンツ企画展

開催時期	令和7年11月1日（土）～24日（月・休）（予定）
内 容	TASC ぎふのサポーターが企画する展覧会。

(5) アートの複合型フェスティバル「まじわるフェス（仮）」

開催時期	令和7年11月1日（土）、12月12日（金）～21日（日）（予定）
内 容	第25回全国障害者芸術・文化祭開催県である長崎県と連携開催する県内外の障がい者による作品展等のアートフェスティバル。

(6) 県民参加型舞台公演

開催時期	令和7年11月23日（日・祝）～24日（月・休）（予定）
内 容	障がいのあるなしに関わらず、誰もが参加・鑑賞ができる舞台を目指し、県内で活躍する障がい者文化団体等が参加する舞台公演を実施。

(7) eスポーツフェス FOCUS

開催時期	令和7年11月（予定）
内 容	県内でのeスポーツの普及、振興を目的としDXを取り入れたeスポーツ大会や体験会を開催。次世代を担う若いプレイヤーの発掘。

(8) みらいフェスぎふ2025

開催時期	令和7年11月22日（土）
内 容	地域の文化活動や伝統文化の継承につなげるため、次世代を担う県内の小中高校生による文化祭を開催。

(9) 障がい者週間作品展

開催時期	令和7年12月2日（火）～12月23日（火）（予定）
内 容	県障害福祉課及び（一財）岐阜県身体障害者福祉協会と連携開催する作品展。

(10) TASC ぎふコラボ展 vol. 11

開催時期	令和8年1月10日（土）～2月23日（月・祝）（予定）
内 容	福祉施設やアーティストがチームを組んで制作した作品による展覧会。

(11) ふれあいアートステーション・ぎふ作品展

開催時期	令和8年2月28日（土）～3月15日（日）（予定）
内 容	（一財）岐阜県身体障害者福祉協会と連携して、ふれあいアートステーション・ぎふ登録作品による展覧会。

4 OKB ふれあい会館（サラマンカホール）

岐阜市薮田南 5-14-53 電話番号 058-277-1111 URL <https://www.gifu-fureai.jp/>

(1) サラマンカキッズ 2025～子どもおんがく塾

開催時期	令和 7 年 8 月（予定）（会場：サラマンカホール）
内 容	全 4 回開催する子ども（小学 4 年生～中学生）を対象としたワークショップ。

(2) ふれあいサマーフェスティバル 2025（入場無料、一部有料催事あり）

開催時期	令和 7 年 8 月 7 日（木）、8 日（金）（予定）（会場：OKB ふれあい会館）
内 容	子ども対象のファミリーイベント。野外ライブ、アニメ映画、ゲームコーナー、キッチンカーなど。

(3) オペラシアターこにゃく座「ルドルフとイッパイアッテナ」（有料）

開催時期	令和 7 年 12 月 21 日（日）（予定）（会場：サラマンカホール）
内 容	飼い猫のルドルフは、魚屋から逃げてうっかり長距離トラックに乗ってしまい、知らない大都市に運ばれてしまう。ここから物語が始まる。

(4) 大阪フィルハーモニー交響楽団 第 49 回岐阜定期演奏会 公開リハーサル（無料）

開催時期	令和 8 年 3 月 14 日（土）（会場：サラマンカホール）
内 容	本番前のリハーサルを鑑賞し、音楽づくりの現場を体験してもらう。県内の小中高生とその保護者が対象。

5 飛騨・世界生活文化センター

高山市千島町 900-1 電話番号 0577-37-6111 URL <https://www.hida-center.jp/>

(1) 紙飛行機教室（無料）

開催時期	令和 7 年 7 月（予定）
内 容	紙飛行機（ペーパーグライダー）を制作し、飛ばす教室。

(2) 誰でも楽しめる世代を越えた音楽祭（仮称）

開催時期	令和 7 年 11 月～12 月（調整中）
内 容	一日まるっと、様々なジャンルの音楽に触れあう音楽祭を開催。

(3) 伊藤正道原画展（無料）

開催時期	令和 7 年 10 月～令和 8 年 1 月（予定）
内 容	飛騨地域でも非常にファンの多い絵本作家の原画やイラストの展示会。

(4) 飛騨・美濃文化産業マルシェ、飛騨の匠 文化講演会

開催時期	令和 7 年 10 月～11 月（調整中）
内 容	飛騨・美濃文化産業マルシェでは岐阜県産品の展示即売及び飛騨の家具のアウトレット、子ども向け体験イベントなどを開催し、技術やデザイン性に優れた県産品を紹介、発信。また、「飛騨の匠」をテーマとした講演会と企画展を開催。

(5) 子ども映画まつり（有料）

開催時期	令和7年10月～11月（調整中）
内 容	話題の人気アニメ等の上映会を開催。

(6) 冬の風物詩 氷と灯りの祭典（無料）

開催時期	令和8年1月10日（土）～12日（月・祝）（予定）
内 容	飛騨センターの風物詩となった、大型氷彫刻展示。夕暮れと共にライトアップ開催。

(7) 飛騨センターオリジナルミュージカル（有料）

開催時期	令和8年3月（予定）
内 容	地域住民が一体となって作り上げる本格的なミュージカル公演。

6 県内各地

○ アート体験プログラム—アートラボぎふ—（一部有料）

開催時期	通年
内 容	アートや美術を身近に感じることができるように、楽しく参加できる実技講座などを開催。

【参考情報】

1 文化施設利用のモデルコース（地区別）

複数の文化施設を利用される際のモデルコースの一例をご紹介します。県有文化施設と市町村立や私立の施設を組み合わせて行程を組んでいただくことも可能です。

岐阜地区	①県美術館（鑑賞）→ 県図書館（図書館見学） ※徒歩で移動できます。 ②県図書館（地図学習）→ 岐阜市科学館（理科教育）※徒歩で移動できます。
美濃地区	①県博物館（展示見学）→ 関鍛冶伝承館（地場産業）／美濃和紙の里会館（地場産業）
東濃地区	①現代陶芸美術館（展示見学）→ サイエンスワールド（理科教育） ②サイエンスワールド（理科教育）→ 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（産業教育） ③現代陶芸美術館（展示見学）→ セラミックパーク MINO（作陶体験）※同じ建物内にあります。
飛騨地区	①高山陣屋（歴史）→ ミュージアム飛騨（展示見学）

2 まちかど美術館・博物館（登録施設：一部有料）

岐阜県では、個人や法人が所有する質の高い文化財や美術品を一般に公開している県内の施設を以下のホームページで紹介しています（約100施設）。施設により入館料や受け入れ体制が異なりますので、ご利用の際は各施設へお問い合わせください。

- URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/393639.html>



3 YouTube チャンネル「清流の国ぎふ 自宅で楽しむ文化芸術」

岐阜県の美術館や博物館の作品などが楽しめる動画を提供しています。こちらもご活用ください。

- URL <https://www.youtube.com/channel/UCcoHJrAVBL8Ar7FhXGm6eFg>

